

## 若者の知恵と力が東山荘に結集



日本 YMCA 大会から (左)各地のユースの交流 (中)東山荘の自然環境を体験 (右)「輪島塗を買って被災地を覚えてください」



(左)(大会の講演から)「YMCA も(再エネ電力へ)パワーシフトしよう」 (右)健康ウォーキング兼ゴミ拾い(花見川で)

### 千葉 YMCA ニュースボード

2024年12月1日 第302号

<https://www.chibaymca.net/>

## 日本 YMCA 大会

### 2030 年に向け熱く語り合う

第23回日本YMCA大会が、11月15～17日、東山荘で開催されました。千葉YMCAから山添総主事・平田主任主事がリアル参加、ほかオンラインで参加された方もありました。

大会実行委員会は各地YMCAのリーダーら若者が多くを占め、次代を担う意気込みを熱く感じる三日間となりました。

大会では世界YMCAのビジョン2030の柱の一つ「持続可能な地球のために」が大きく取り上げられました。2日目午前の基調講演で国際環境NGO「FoE」の吉田明子氏が地球温暖化問題・再エネ推進について、次に、(株)UPDATERの真野秀太氏が気候危機にどう向き合うか(私たちができること)を説かれました。

各YMCAで始まっている取り組みを自慢する日本YMCAアワードに、人権カルタを完成させ、2030年に岩

手の子どもたちが自身の思いを表現することをためらわない、人権を意識せずとも他者を尊重できる、また、自分自身も尊重する・尊重されることを当たり前と感じることができると社会を目指す「子どもの人権プロジェクト」(盛岡YMCA)がグランプリに、週に数回『平日』の午前～夕方にくらっと立ち寄り誰かと関われる、リーダー常駐の中高生用オープンスペースを作る「名古屋市の全ての子どもたちに“居場所”をつくる！」(名古屋YMCA)が準グランプリになりました。

### ◆健康ウォーキングで花見川へ

千葉ワイズメンズクラブと千葉YMCA会員委員会が協力して、奇数月第4土曜に実施している「健康ウォーキング」、11月23日は幕張駅から花見川沿岸の遊歩道(兼サイクリング道)を、途中、ゴミ拾いでエコに貢献しながら、ヨットハーバーまで歩きました。参加11名。

### ◆千葉市少年自然の家の運営

今年度で5年契約の指定管理が終わります。来年度からの5年間も市の指定を受けられるよう努力して参りました。この度、その候補に決まりました。

### ◆能登半島豪雨緊急支援募金

YMCAでは震災と水害からの復旧復興を支援するため、緊急支援募金を実施中です。この支援金は、震災以来YMCAとつながりのできた輪島市町野町を中心に展開する活動に用いられます。千葉からも職員・ボランティアを派遣しました。募金期間は年末まで。送金方法は案内チラシ参照。

### ◆市民クリスマス in 千葉 12月7日

毎年12月の市民クリスマス in 千葉、今年は7日(土)午後2時～4時、千葉市民会館大ホールで開催されます。田辺岩雄牧師のクリスマスメッセージ、ゴスペル歌手岩瀬まこと・由美子夫妻の弾き語りコンサートがあります。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

chiba-shizen.jp 0475-35-1131

○千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

○千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550

○千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp